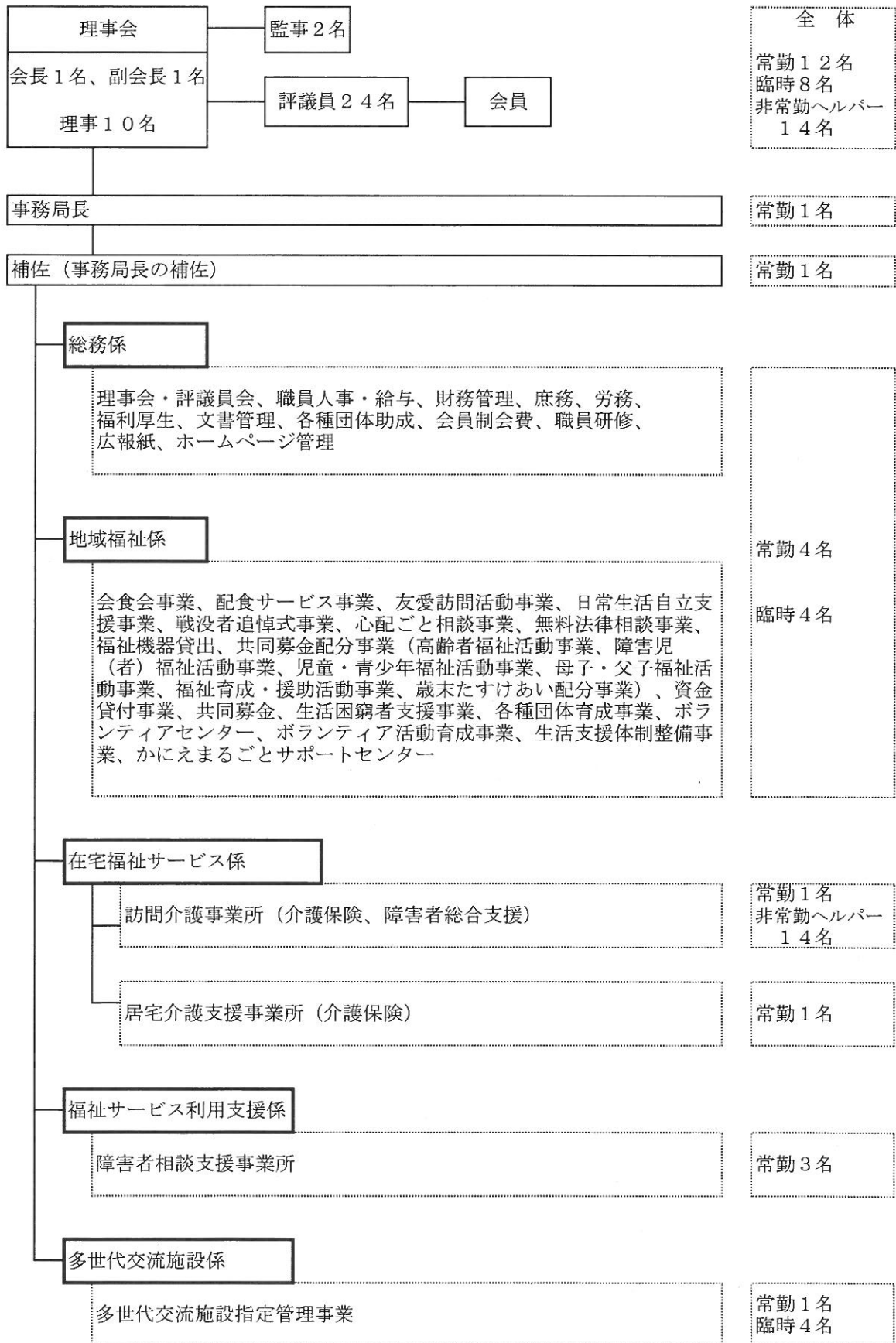


令和2年度蟹江町社会福祉協議会 事業報告

令和2年度蟹江町社会福祉協議会 組織図

令和3年3月31日現在



令和2年度基本方針

超高齢・人口減少社会を迎え、誰もが安心して地域で暮らし続けるためには、在宅の医療・介護の充実だけでなく、それぞれの地域に合った方法で地域福祉活動をすすめる、「地域共生社会」を実現することが求められております。

「地域共生社会」とは、高齢者、障がい者、児童、ひとり親家庭、生活困窮者といった制度・分野ごとの縦割りや、「手助けをしてほしい人」「手助けをしたい人」という関係を超えて、人が世代や分野を超えてつながり、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指すものです。その実現には、住民と福祉関係者がともに地域住民の課題を「自分の事」として受け止め、解決していく地域力が求められます。

平成29年度に事業化した住民参加型の生活支援「かにえまるごとサポートセンター」は、制度の狭間の困りごとや複合的な生活課題を抱える住民のニーズに応じ、地域住民の力で解決するしくみの1つとしてスタートしております。地域力の強化や「地域共生社会」の実現にもつながる地域福祉活動として、さらなる事業の充実に取り組んでまいります。

また、社会福祉協議会は、地域福祉と在宅介護サービスが揃う「ふくしの専門店」として、分野を問わず、さまざまな相談を受け止め、一人ひとりの困りごとを解決するための生活支援・介護サービスから、ボランティアの支援、地域の絆と交流を育む居場所づくりの支援まで幅広い地域福祉活動を行い、この町のすべての人々の暮らしを支える組織となれるよう努力してまいります。

また、災害時におけるボランティア活動に迅速に対応するため、災害ボランティアの育成や連絡調整機能の強化等、災害時における支援体制づくりを進めてまいります。

指定管理を行う、多世代交流施設「泉人」につきましては、今年の10月で1周年を迎えました。天然温泉を使用した源泉かけ流しの入浴施設や会議室・多目的室等の貸館利用を中心に、たくさんの住民の方にご利用いただいております。今後も、子どもから高齢者まで多くの世代の方々の活動の場や交流の場となるよう、引き続き多様な事業を推進し、質の高い住民サービスを提供してまいります。

その実現に向けて、公益性と透明性の高い事業・組織の経営を行いながら、住民の皆さまとともに歩む地域福祉の推進と親しまれる福祉サービスの提供に努め、諸事業を実施してまいります。

<総括>

現在世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスの下、日本の社会も厳しい状況におかれています。また、高齢者の絶対数は 2042 年にピークを迎えると予測されています。そうした中で日本の将来像をしっかりと描くことが大切になっています。

蟹江町社会福祉協議会では、それぞれの地域に合った方法で地域福祉活動をすすめる「地域共生社会」を実現するため、つながりあい、生きがい、地域をともに創っていく社会を目指して次の事業を重点に進めてまいりました。

令和 2 年度における多世代交流施設「泉人」総来場者数は 73,753 人、入浴利用は 1 日平均 170 人とコロナ禍の影響がある結果となりました。地域福祉推進事業として、町受託事業である配食サービス事業は利用者数 272 人と増加し、サービス向上の傾向にあります。また、心配ごと相談事業においては、弁護士による法律相談、司法書士による相続・登記・成年後見相談を実施しました。ボランティア活動育成事業では、寺小屋「かにまるキッズひろば」とかにまるカフェを同時開催し、様々な世代が活躍できる地域共生社会の基盤づくりを進めています。

しかし、このコロナ禍において、地域住民交流フェスティバルや共同配分事業の高齢者福祉活動、障害児・者福祉活動については、感染拡大防止のため中止となりました。

その反面、資金貸付事業における特例貸付の相談件数は、2,179 件と大幅に増えました。

居宅介護支援事業における介護サービス計画の作成や居宅介護事業における訪問件数及び障がい者相談支援事業における相談支援者数ともにコロナ禍でも微増しており、様々なサービスを通して住民のみなさまが住み慣れた地域で自分らしく生活ができるように適切な支援を行なっています。

町受託事業の生活支援体制整備事業では、第 1 層・第 2 層の協議体及び地域での話し合いが一部中止になり、住民主体の地域づくりの基盤整備も難しい状況でした。また、かにえまるごとサポートセンターはサポーター会員が総勢 56 名、利用会員が 63 名となり、平成 29 年度から多くの助け合い活動を行っていますが、コロナ禍により活動を縮小したため今年度は、活動数が大幅に減少しました。

また、新規事業として、生活支援体制整備事業の一環で移動支援ボランティア事業の実証実験が 12 月より始まり、舟入地区、南地区・鍋蓋新田に限定して、65 歳以上の高齢者を対象に、買い物、通院等の移動支援を行いました。会員登録数は、利用会員 53 名、協力会員 8 名となりました。

このようなコロナ禍においても社会福祉協議会では、感染症拡大防止に努めながら引き続き住民の皆様と共に「つながりあい幸せを実感できるまちかにえ」を目指して地域福祉の推進に努めてまいります。

令和2年度 社会福祉法人蟹江町社会福祉協議会事業報告の附属明細書

※()内は前年度の実績

法人運営事業

1 理事会等の開催

理事会3回(書面)、評議員会3回(書面)、監査1回、評議員選任・解任委員会1回

日程	会議名	出席	主 な 内 容
5/18	監査	9人	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度蟹江町社会福祉協議会事業報告 令和元年度蟹江町社会福祉協議会決算
5/28 ※決議	理事会 ※中止	12人 ※書面	<ul style="list-style-type: none"> 顕彰 令和元年度蟹江町社会福祉協議会事業報告 令和元年度蟹江町社会福祉協議会決算 蟹江町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任 蟹江町社会福祉協議会評議員候補者の推薦 蟹江町社会福祉協議会評議員会の日程等
6/15	評議員選任 解任委員会	4人	<ul style="list-style-type: none"> 蟹江町社会福祉協議会評議員の選任
6/22 ※決議	評議員会 ※中止	24人 ※書面	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度蟹江町社会福祉協議会事業報告 令和元年度蟹江町社会福祉協議会決算 蟹江町社会福祉協議会理事及び監事の選任
9/7 ※決議	理事会 ※中止	12人 ※書面	<ul style="list-style-type: none"> 顕彰 蟹江町社会福祉協議会就業規則の全部改正 蟹江町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任 蟹江町社会福祉協議会補正予算(第1号) 蟹江町社会福祉協議会評議員会の日程等 令和2年度蟹江町社会福祉協議会会員制会費加入状況
9/15 ※決議	評議員会 ※中止	24人 ※書面	<ul style="list-style-type: none"> 蟹江町社会福祉協議会就業規則の全部改正 蟹江町社会福祉協議会補正予算(第1号) 令和2年度蟹江町社会福祉協議会会員制会費加入状況
3/22 ※決議	理事会 ※中止	12人 ※書面	<ul style="list-style-type: none"> 蟹江町社会福祉協議会職員給与に関する規則の一部改正 蟹江町社会福祉協議会就業規則の一部改正 蟹江町社会福祉協議会非常勤職員就業規則の全部改正 蟹江町社会福祉協議会役員等賠償責任保険契約 令和3年度蟹江町社会福祉協議会事業計画 令和3年度蟹江町社会福祉協議会資金収支予算 蟹江町社会福祉協議会評議員会の日程等 蟹江町社会福祉協議会職員給与に関する規則の一部改正 蟹江町社会福祉協議会補正予算(第2号)

3/29 ※決議	評議員会 ※中止	24人 ※書面	<ul style="list-style-type: none"> ・蟹江町社会福祉協議会職員給与に関する規則の一部改正 ・蟹江町社会福祉協議会就業規則の一部改正 ・蟹江町社会福祉協議会非常勤職員就業規則の全部改正 ・令和3年度蟹江町社会福祉協議会事業計画 ・令和3年度蟹江町社会福祉協議会資金収支予算
-------------	-------------	------------	---

2 自主財源の確保

(1) 会員制会費

	一般会員 1口500円	特別会員 1口1,000円	法人・事業所会員 1口3,000円	施設会員 1口2,000円	合計
会員数(口)	6,460 (6,395)	508 (495)	365 (380)	1 (7)	7,334 (7,277)
会費額(円)	3,230,152 (3,208,450)	508,500 (495,500)	1,096,560 (1,141,000)	2,000 (14,000)	4,837,212 (4,858,950)

(2) 寄附

① 法人寄附金

寄附金額 7件(1件) 463,977円(1,302円)

物品寄附 加湿器2台

② 福祉基金

寄附金額 45件(49件) 315,786円(684,555円)

③ かにえの福祉愛応援シール

協力金額 35か所 39,756円(52,209円)

3 広報啓発活動

(1) 「笑顔～かにえの福祉」を年4回(4月、7月、10月、1月)全世帯に配付
各17,800部(17,700部) 1,166,000円(1,207,176円)

(2) ホームページの運営

4 生活困窮者支援事業

生活困窮者を援助するため、社協とセカンドハーベストが協定を結び、緊急食料の提供を行いました。

フードバンクの利用 97件(15件)

地域福祉推進事業

1 会食会事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に昼食会を実施しました。

実施日	1回あたりの平均食数	延べ利用者数
毎月第2水曜日	40 (38)	81 (423)

※4～9月及び12～3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

2 配食サービス事業 【町受託事業】

65歳以上のひとり暮らし高齢者及び65歳以上の者のみで構成される世帯に対し、業者による安否確認を兼ねた昼食用のお弁当を自宅まで配達しました。

＜上段利用者数（名） 下段利用食数（食）＞

月 業者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	宅配	39	42	45	45	46	46	47	47	45	41	40	41
クック	602	529	664	663	625	609	724	640	603	580	536	704	7,479
庄屋	87	87	90	94	88	94	100	98	96	94	95	102	1,125
	1,135	1,011	1,237	1,191	1,098	1,198	1,375	1,164	1,198	1,126	1,133	1,481	14,347
合計	126	129	135	139	134	140	147	145	141	135	135	143	1,649
	1,737	1,540	1,901	1,854	1,723	1,807	2,099	1,804	1,801	1,706	1,669	2,185	21,826

※延べ21,826食(19,286食)

3 友愛訪問活動事業

婦人会と長寿会連合会により、65歳以上のひとり暮らし高齢者等の安否確認や悩みごと相談を行い、心身の健康保持と生活の安定を図りました。

訪問者	活動日	訪問世帯数	延べ訪問回数
婦人会	毎月第1・3週	23 (23)	511 (599)
長寿会	毎月第2・4週	105 (106)	2,279 (2,369)

4 日常生活自立支援事業 【県社協受託事業】

日常生活に不安を抱えている認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などの方で、判断能力が不十分な方が地域で自立した生活を送ることができるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等のサポートを行いました。

(1) 相談・問い合わせ件数

認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
618	34	70	0	722
(343)	(24)	(111)	(0)	(478)

(2) 契約締結件数・解約件数 (件)

	前年度末 契約件数	契約締結	解約	当年度末 契約件数
認知症高齢者等	8	3	2	9
知的障害者等	1	0	0	1
精神障害者等	1	0	1	0
合計	10	3	3	10

(3) 会議・研修等

専門員実践力強化研修会参加 1回

5 心配ごと相談事業

弁護士と司法書士による相談窓口を開設しました。

(1) 無料法律相談 【弁護士1名】

毎月第2・第4金曜日 午後1時から午後3時まで

相談種類	開設数	回数	相談延べ件数(件)					合計
			相続 財産	離婚 縁組	金融 生計	家庭 近隣	その 他	
無料法律相談	月2回	17回 (22)	15 (28)	10 (7)	7 (6)	10 (8)	15 (20)	57 (69)

※4月、5月、1月(第4のみ)及び2月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

(2) 相続・登記・成年後見相談 【司法書士1名】

偶数月第3水曜日 午前10時から午後3時まで

相談種類	開設数	回数	相談延べ件数(件)						合計
			登記 供託	多重 債務	民事 一般	成年後見 家事事件	司法 書士 会	その 他	
相続・登記・成年後見	2か月 1回	4回 (6)	12 (9)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	0 (5)	15 (15)

※4月及び2月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

6 戦没者追悼式事業

先の大戦における本町の戦没者等に対し、御霊を追悼するとともに、恒久平和を祈念するため、遺族会の協力により戦没者追悼式を開催しました。

10月9日 参列者 26名(64名) 場所：産業文化会館 大会議室

※新型コロナウイルスの影響により規模を縮小して実施しました。

ボランティア活動育成事業

1 ボランティア活動保険加入

(1) 団体 44団体(50団体) 1,195名(1,468名)

(2) 個人 5名(7名)

(3) 行事用 1件 300名

2 ボランティアセンター登録

(1) 団体 20団体(19団体) 693名(674名)

(2) 個人 41名(38名)

3 ボランティア教室開催

・手話講座 参加者 11名(14名)

8月2日(日)・9日(日)・16日(日)・23日(日) 全4回

4 声の広報CD作成

音訳グループ「音ごよみ」が視覚障害者用に町広報紙や議会だより、社協の広報紙「笑顔～かにえの福祉」の音訳版CD作成及び配布

5 広報紙等の点訳

点字サークルつくしんぼが、かにえの福祉を点訳し、視覚障害者へ配布

6 福祉実践教室の開催

小学校と連携し、「ふくし」に関する体験学習と障がい者を理解するための講習会などを行いました。

学校名	蟹江小学校	舟入小学校	須西小学校	新蟹江小学校	学戸小学校
実施日	9/17(木)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			
参加者数(名)	225				

7 てらこや「かにまるキッズひろば」の開催

多世代交流施設で子どもの居場所づくりと地域交流を目的として開催しました。

月	内容	参加者数（名）
4月	バルーンアート体験	中止
5月	オセロ大会	中止
6月	万華鏡づくり	中止
7月	スライムづくり	中止
8月	水のボール Ooho! 作り	中止
9月	匂い袋づくり	中止
10月	万華鏡づくり	4
11月	スライムづくり	13
12月	クリスマス会	中止
1月	白玉づくり	中止
2月	チョコレートづくり	中止
3月	オリジナル石鹸づくり	中止
合計		17 (175)

共同募金配分事業

1 高齢者福祉活動

- (1) ふれあいバス旅行（日帰りバス旅行・65歳以上ひとり暮らし高齢者対象）
 6月16日（火）滋賀県信楽観光他
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

2 障害児・者福祉活動

- ・社会見学（日帰りバス旅行・身体障害者対象）
 9月20日（日）長野県飯田市（梅花園なし狩り）他
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

3 児童・青少年福祉活動

- (1) 全国子ども会安全共済会（傷害及び賠償責任保険）加入補助
 2,461名(2,595名) 295,320円(311,350円)
 (2) 町内小中学校児童生徒会活動費助成
 7校 53,095円(80,809円)

4 母子・父子福祉活動事業

- ひとり親家庭等中学校卒業生徒へ祝品（図書カード）贈呈 18名(15名)

5 福祉育成・援助活動

(1) 福祉機器保有及び貸し出し状況

名 称	前年度保有	購入	寄付	廃棄	差引保有	延べ貸出数
車椅子(台)	32 (33)	4 (4)	0 (4)	12 (9)	24 (32)	51 (120)

(2) 啓発活動 共同募金運動の広報啓発

(3) 活動助成

- ① 関係福祉団体 10 団体 215,542 円(220,301 円)
- ② 民間保育所 1 保育所 4,825 円(5,868 円)
- ③ 町内会 32 地区 657,694 円(684,987 円)
- ④ ふれあいいいきサロン 13 サロン 390,000 円(382,500 円)

6 歳末たすけあい配分事業

- ・ 災害準備品の整備

資金貸付事業

1 貸付相談件数

総合支援資金			福祉 資金	緊急 小口 資金	教育 支援 資金	不動産 担保型 生活資金 (要保護含)	つなぎ	特例 貸付	小口 資金	合計
生活 支援 費	一時 生活 再建 費	住宅 入居 費用								
8(6)	0(0)	2(0)	10(5)	8(18)	3(8)	2(2)	0(0)	2,145(8)	1(0)	2,179(47)

2 貸付及び償還状況

(1) 生活福祉資金貸付事業 【県社協受託事業】

前年度から繰越		貸付	償還	免除	翌年度へ繰越	
20 件 (20)	3,816,539 円 (3,816,539)	90,673,000 円 (35,000)	1,444,993 円 (35,000)	0 円 (0)	421 件 (22)	93,044,546 円 (3,816,539)

(2) 小口資金貸付事業

前年度から繰越		貸付	償還	免除	翌年度へ繰越	
0 件 (0)	0 円 (0)	0 円 (0)	0 円 (0)	0 円 (0)	0 件 (0)	0 円 (0)

居宅介護支援事業

1 ケアプラン作成

利用契約された町民に対し、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、質の高いケアマネジメントを行うことにより、町民の安心生活に寄与しました。また、介護を必要とされる方からのご相談に積極的に耳を傾け、プランニングに結び付けました。

<延べ件数>

区 分	利用者
要支援 1～2	93(126)
要介護 1～2	287(289)
要介護 3～5	104(100)
合計	484(515)

2 介護認定調査受託事業

12件(40件) [内、蟹江町外0件(2件)] <延べ件数>

居宅介護事業

1 訪問介護事業

要支援・要介護認定等を受けた高齢者や障がい者が、住み慣れた地域での生活を継続できるように、その居宅にホームヘルパーを派遣し訪問介護を行いました。

<延べ>

区分		対象者数(名)	回数(回)	時間数(時間)
事業対象者・要支援・要介護認定者	訪問介護事業	467 (462)	3,984 (4,043)	3,594 (3,644)
	自費サービス事業	63 (85)	63 (85)	159 (155)
障害者	障害者自立支援事業	26 (27)	170 (231)	195 (272)
	移動支援事業	18 (21)	18 (21)	18 (20)
合計		574 (595)	4,235 (4,380)	3,966 (4,091)

障がい者相談支援事業 【町受託事業】

特定相談支援事業所の指定を受け、障がい（知的・身体・精神・難病）のある方からの相談に応じて必要な便宜を供与するほか、サービス等利用計画（ケアプラン）を作成するなど、障がいのある方が住み慣れた地域で継続して本人らしく生活できるよ

う支援を行いました。

(1) 相談支援を利用している障害者等の人数

	実人員	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害
障害者	722(598)	469(316)	0(0)	303(223)	1,224(1,095)	0(0)	0(0)
障害児	249(153)	54(21)	0(0)	427(291)	198(87)	0(0)	0(0)
合計	971(751)	523(337)	0(0)	730(514)	1,422(1,182)	0(0)	0(0)

(2) 相談支援数

<延べ件数>

訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	合計
251	134	48	1,355	6	45	860	2	2,701
(223)	(160)	(68)	(925)	(17)	(28)	(615)	(1)	(2,037)

(3) 利用支援数【ケアプラン作成】

83件(83件)<延べ件数>

(4) 継続支援数【モニタリング】

280件(271件)<延べ件数>

(5) 障害支援区分認定調査受託事業

54件(35件)<延べ件数>

生活支援体制整備事業 【町受託事業】

地域共生社会の実現に向け、住民と関係機関などをつなぎ、現在ある取り組みや組織などを活かしながら、「お互いさま」と思える暮らしやすい地域を地域住民と共に作るための支援を行いました。

1 サロンへの訪問・聞き取り調査回数 17回(46回)

2 サロン実践者のつどいの開催

(1) 10月14日(水) 参加者21名(17名)

(2) 3月15日(月) 参加者24名(10名)

3 協議体の開催

(1) 第1層協議体(町全域) 未開催(1回)

(2) 第2層協議体(中学校区域) 14回(19回)

※4～5月及び1～2月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

4 地域で開催される会議・協議への出席

- (1) 地域ケア会議への参加 3回(3回)
- (2) 民生委員・地域包括支援センター懇談会への出席 6回
- (3) 海門地区住民との懇談会 3回

5 地域支え合いサポーター養成講座の開催

第6回 3月21日(日)・28日(日)(全2回) 参加者8名(4名)

6 かにまるカフェの開催・参加

(1) かにまるカフェ・泉人

月	内容	参加者数(名)
4月	バルーンアート体験	中止
5月	母の日工作	中止
6月	万華鏡づくり	中止
7月	茶話会	29
8月	水のボール Ooho!作り	中止
9月	匂い袋づくり	44
10月	万華鏡づくり	36
11月	ちりめんストラップづくり	49
12月	クリスマス会	中止
1月	干支ストラップづくり	中止
2月	チョコレートづくり	中止
3月	ランドセルストラップづくり	中止
合計		158

(はるす・泉人)

(342)

7 かにえまるとサポートセンターの運営

(1) 会員登録数

- ① 利用会員 63名(58名)
- ② サポーター会員 56名(61名)

(2) 活動数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	82	45	120	132	120	120	179	144	159	78	32	122	1,333(2,002)

※4～5月及び1月～2月新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を縮小して実施しました。

(3) かにまるサポーター交流会の開催

サポーター会員同士の情報交換とフォローアップを目的として、毎月第1月曜日

に開催しました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数(名)	中止	中止	中止	8	17	10	15	13	16	18	中止	中止	97(217)

8 移動支援ボランティア事業の実施【新規】

舟入地区、鍋蓋新田・南地区に住む移動に課題を抱える 65 歳以上の高齢者を対象として、買い物・通院・その他生活に必要となる場所への移動支援を行いました。

(1) 会員登録数

- ① 利用会員 53 名
- ② 協力会員 8 名

(2) 活動数・利用者数

月	運行日数	利用者総数	地区別利用者実数	
			舟入	南・鍋蓋
12 月	7 日	23 名	1 名	13 名
1 月	11 日	14 名	5 名	4 名
2 月	12 日	33 名	8 名	10 名
3 月	14 日	46 名	10 名	14 名
合計	44 日	116 名	24 名	41 名

(3) 住民説明会の開催

- ① 舟入地区 2 回 参加者 30 名
- ② 南・鍋蓋新田地区 2 回 参加者 42 名

(4) 運転ボランティア養成講座の開催

- ① 第 1 回 11 月 4 日（水） 参加者 10 名
- ② 第 2 回 3 月 25 日（木） 参加者 9 名

(5) 運営委員会の開催 3 回

(6) 先進地の視察等の実施

移動支援事業の先進地として三重県菰野町を視察

多世代交流施設指定管理事業

町民の福祉向上と健康増進を図るとともに、世代間の交流を通じた活力ある地域づくりを図るため、蟹江町から指定を受け指定管理者として、蟹江町多世代交流施設の管理運営を実施しました。

1 施設概要

(1) 施設名

蟹江町多世代交流施設「泉人」

(2) 開館時間

午前 10 時から午後 6 時まで

※入浴施設及び貸館利用については午後 5 時まで

(3) 休館日

月曜日及び年末年始（ただし月曜日が休日の場合は直近の平日）

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、令和 2 年 4 月 1 日から 5 月 31 日まで及び令和 3 年 1 月 18 日から 3 月 3 日まで（貸館は 3 月 8 日まで）臨時休館

2 指定管理者の指定期間

平成 30 年 9 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

3 利用者数

(1) 入浴施設利用者数

(名)

月	一般	高齢者	小中学生	未就学児	計
4 月	0	0	0	0	0
5 月	0	0	0	0	0
6 月	212	3,888	20	16	4,136
7 月	248	4,669	17	15	4,949
8 月	190	3,725	13	11	3,939
9 月	203	3,916	17	8	4,144
10 月	204	4,399	8	4	4,615
11 月	233	4,391	10	12	4,646
12 月	216	4,184	14	11	4,425
1 月	115	2,153	5	4	2,277
2 月	0	0	0	0	0
3 月	172	3,446	16	4	3,638
合計					36,769

(58,806)

(2) 貸館利用団体数

(団体)

月	減免なし	半額免除	全額免除	計
4 月	0	0	0	0
5 月	0	0	0	0
6 月	22	4	40	66
7 月	25	6	48	79
8 月	23	0	55	78
9 月	33	8	44	85
10 月	45	8	63	116

11月	32	6	62	100
12月	46	6	43	95
1月	18	2	17	37
2月	0	0	0	0
3月	32	4	66	102
合計				758 (873)

●以下の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

- ・大会等参加事業（送迎用バス借り上げ）
- ・海部地方防災ボランティアコーディネーター養成講座（共催）
- ・ボランティア交流会
- ・青少年ボランティア体験学習
- ・西尾張ブロックボランティアフェスティバル（共催）
- ・障がい者スポーツ体験
- ・かにえふくし探検隊
- ・温泉・入浴・健康講座
- ・泉人まつり
- ・社協子ども食堂
- ・住民参加型会議「地域福祉懇談会」（共催）
- ・かにまるエコサポーター養成講座